

# トピックス

## 国道246号で冬期交通障害対策を実施しました！！ ～スタック車両発生時の対策～

平成24年2月29日、降雪に伴うスタック車両が発生し、並行する東名高速が通行止めになるなか、国道246号も6時間通行止めをしました。

そこで、静岡国道事務所は、国道246号静岡・神奈川県境付近の山間部における、冬期のスタック車両による交通障害対策として、平成24年10月30日(火)に中央分離帯の開口部を広げました。

※スタックとは、積雪等で車のタイヤがとられ動けなくなることを言います。

### 【開口部位置図】



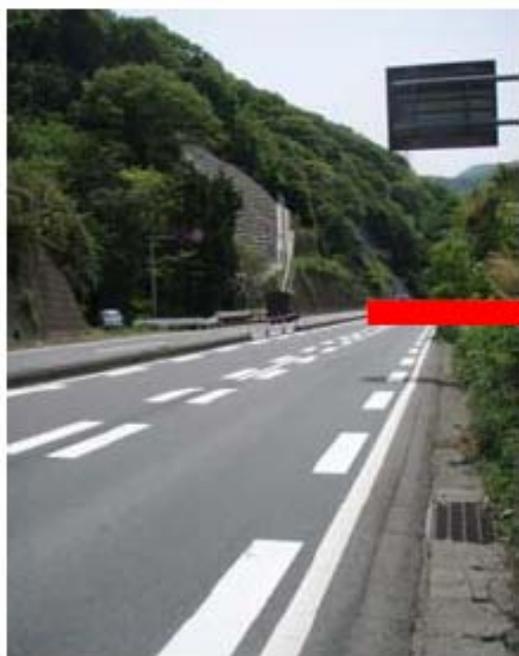
### 【スタック車両発生時写真】



### 【対策効果】

- ①緊急車両や作業車両が現場に進入する道路が確保されます。
- ②大型車を含む滞留車両をUターンさせて、早期の除雪により迅速な通行止解除が図られます。

### 【開口部施工前後】



開口部を3mから18mに！！